

参加までの流れ

- 1 専用サイトにて参加申込み
<https://www.mwt-mice.com/events/hoikushikai260723>
※専用サイトへは、全国保育士会ホームページの「研修会」からもアクセスしていただけます。
全国保育士会トップページ≫研修会≫食育推進研修会
- 2 お申込み完了後に、登録されたメールアドレスに参加登録完了メールを送信します。
- 3 請求書は専用サイトのマイページよりダウンロードいただけます。
お申込日より7日以内に参加費等をお振込みください。



対面形式の会場参加

- 4 ご入金確認後、開催1週間前までを目途に、「参加券」等のご案内メールをご登録いただいたメールアドレスにお送りしますので、ご自身で印刷してください。
- 5 研修会当日、印刷した「参加券」等を持参し、会場のTOC有明4階「WESTホール」までお越しください。「参加券」と引き換えに、資料をお渡しします。

アーカイブ配信

- 4 参加費入金確認後、配信開始1週間前を目途に「クラストリーム視聴用URL」を登録されたメールアドレスに送信します。
- 5 資料についてはクラストリームから各自ダウンロードしてください。
- 6 9月1日10時よりクラストリームにてアーカイブ配信をご視聴ください。

※アーカイブ配信はクラストリームというサツで行います。アプリのダウンロードや登録は必要ありません。

※締切日までの変更・取消は、参加者ご自身にて専用サイトで操作してください。
※締切日以降の変更・取消は、専用サイトのお問い合わせフォームからの送信、または名鉄観光サービス(株)MICEセンターまで書面(FAX)にてご連絡ください(お電話での変更取消はいたしかねます)。
※参加費入金後の参加取消は返金対応をいたしかねます。

留意事項

- (1) 研修会の録音、録画、撮影、および研修会資料の複製等は固く禁止します。また、アーカイブ配信視聴のためのURLやID・パスコードの第三者への再配布についても固く禁じます。
- (2) 通信環境・接続の不具合等により本研修会を視聴できなかった場合は、参加費の返金および動画データの提供はいたしません。
- (3) 旅費・宿泊費等は参加者(食育推進委員含む)のご負担となります。
- (4) 研修会会場は外気温や収容人数に応じて調整を行います。個別に温度管理ができるような服装のご用意をお願いします。
- (5) 会場の様子等を随時カメラで撮影します。撮影した写真データは、「全国保育士会 公式X(旧Twitter)」やInstagram、委員ニュース、YouTube等で使用する場合がありますことをご了承ください。

▼認定されている都道府県



全国保育士会では、令和5年度より都道府県保育士会からの申請※に基づき、都道府県庁に対し「処遇改善加算Ⅲ区分3Ⅲ」(旧処遇改善等加算Ⅱ)にかかる認定研修実施主体の申請を行っています。

※指定都市がある都道府県は、指定都市保育士会と調整のうえ申請

都道府県が「処遇改善加算Ⅲ区分3Ⅲ」(旧処遇改善等加算Ⅱ)にかかる認定研修実施主体として全国保育士会を認定した都道府県の「認定こども園」においては、全国保育士会が実施する研修を受講した時間を認定研修の修了すべき研修時間のなかに積算することができます。

都道府県の認定状況については、全国保育士会のホームページをご確認ください。

なお、上記の取り扱いは、認定こども園のみが対象となります。

その他

▼「保育活動専門員」認定制度



- (1) 本研修会は、「保育活動専門員」認定制度のポイント対象です(対面形式:200ポイント/アーカイブ配信:150ポイント)。本研修会の全プログラムを受講した方には、全国保育士会会長名の「研修会受講証明書」を発行します。
 - ① 受講証明書の発行対象者は、「Aプラン」、「Bプラン」を申し込んだ方のみとなります。
※「Aプラン」「Bプラン」をお申し込みされた方は、必ずご自身のIDを使用して視聴してください。受講証明書発行確認ができないためです。
 - ② 受講証明書は、原則、全時間の参加をもって発行します。
 - ③ アーカイブ配信の受講の場合は、入退出時間、視聴時間等のログを確認し発行します。倍速等で視聴した場合は総再生時間に満たないと判断し、証明書の発行ができない場合がありますことをご了承ください。
 - ④ 対面形式で参加される方は、当日、受講証明書をお渡しします。アーカイブ配信の方は、10月下旬を目途に発送します。
- (2) 個人情報の取扱いについて
「参加申込書」に記載された個人情報は、本研修会の運営・管理の目的に限って使用します。なお、本研修会の申込受付等に関する業務を名鉄観光サービス(株)MICEセンターに委託し実施するため、上記の目的のため、情報を共有します。また、グループワーク等のために参加者へ名簿を配布しますので、あらかじめご了承ください。
- (3) 手話通訳、要約筆記等、参加にあたってご要望があればご相談ください。

お問い合わせ

【研修の内容に関すること】

全国保育士会事務局
(担当:田上、国分)
〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2
新霞が関ビル
社会福祉法人全国社会福祉協議会 児童福祉部内
TEL.03-3581-6503 / FAX.03-3581-6509
E-mail hoikushikai@shakyo.or.jp
HP <https://www.z-hoikushikai.com/>

【お申込みに関すること】

名鉄観光サービス株式会社MICEセンター
〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-3-2
新霞が関ビル
TEL. 03-3595-1121 / FAX. 03-3595-1119
受付時間:平日10:00~17:00(土日祝祭日休業)



令和8年度

食育推進 研修会

開催要項

会 場

TOC有明
4階「WESTホール」
〒135-0063
東京都江東区有明3丁目5-7

令和8年
7月23日(木)~24日(金)

アーカイブ配信

①A,Bプランでお申し込みの方
9月1日(火)10:00~
9月16日(木)17:30

②Cプランでお申し込みの方
9月1日(火)10:00~
9月30日(木)17:30

趣 旨

乳幼児期の食は、子どもたちが健康でいきいきとした生活を送るための基礎となるものであり、将来にわたって健やかな心身の成長に大きな影響を与えます。

しかし、現代社会では、食に対する価値観や食習慣の多様化に伴い、家庭での食育の難しさが課題となっています。こうしたなか、保育所・認定こども園等において、保育の一環として食育の取り組みが、一層重要です。

本会では、そうした食育の取り組みの目的や意義の明確化をはかり、周知すべく、具体的な実践に即して「言語化」する取り組みをすすめてきました。

本研修会では、それらを踏まえ、昨今の子どもの食育をとりまく課題について共有をはかり、子どもの発達段階に応じた食育のあり方や支援方法、口腔機能への理解を深めます。また、災害時に必要な食を中心にした知識・技術を学び、保育所・認定こども園等ならではの食育の意義や役割を考えます。

開催方法・定員 ※3つのプランからお選びください。

会場参加定員:180名 アーカイブ配信:定員なし

A
プラン

対面形式の会場参加＋アーカイブ配信視聴
お申込みされた1名が会場参加し、かつその方がアーカイブ配信を視聴できるプラン

10,000円

B
プラン

アーカイブ配信視聴(1名の視聴)
お申込みされた1名がアーカイブ配信を視聴できるプラン

15,000円

C
プラン

アーカイブ配信視聴(園全員での視聴)
お申込みされた方の園内役職員すべてがアーカイブ配信を視聴できるプラン

35,000円

※受講証明書の発行対象者は、「Aプラン」「Bプラン」を申し込んだ方のみとなります。

参加対象

食育に携わる方
(保育士・保育教諭、調理員、栄養士、看護師等)
全国保育士会食育推進委員

主催:社会福祉法人全国社会福祉協議会・全国保育士会
／全国保育協議会
実施主体:全国保育士会(食育推進委員会運営委員会)

保育活動専門員
認定制度
対象研修会
200ポイント

保育活動専門員
認定制度
対象研修会
150ポイント

プログラム 1日目 7月23日 木	
12:20～	受付開始
12:50～13:00	「全国保育士会 倫理綱領」唱和 「全国保育士会 食育推進ビジョン」唱和 開会あいさつ
13:00～13:10	「全国保育士会 食育推進ビジョン」について
13:10～13:40	行政説明 食を取り巻く国の動向 ～保育所等における食育を含む栄養・食生活に関する施策の動向～（仮題） 講師：こども家庭庁成育局成育基盤企画課
13:40～13:50	休 憩
13:50～15:20 (90分間) ※グループワークあり	講義Ⅰ 発達に応じた離乳食へのアプローチと保護者支援（仮題） 離乳食は、子どもに必要な栄養をしっかりと摂取できるようにするだけでなく、咀嚼機能を育むことや、食ることへの興味・意欲を育てる大切な役割を持っています。 本講義では、離乳食に関する基本的な知識や、子どもの発達に応じた食べさせ方、取り入れるべき栄養素について学びを深め、日々の保育に役立てるとともに保護者の離乳食に関する不安や悩みに寄り添い、支援できる力を身に付けます。 講師： 小野 友紀 氏（大妻女子大学短期大学部 准教授）
15:20～15:35	休 憩
15:35～17:05 (90分間) ※グループワークあり	講義Ⅱ 災害時の乳幼児の食育支援（仮題） 近年、地震や豪雨をはじめとする災害が増加しています。保育所・認定こども園等においては、災害発生時、子どもの栄養に配慮した食事の提供や、アレルギー児等への適切な対応が、重要となります。 本講義では、実際に災害を経験した園の保育者による体験談を通して、食料備蓄のあり方、子どもの栄養面への配慮、アレルギー児への対応など、平時から取り組むべき点や災害時に必要となる具体的な対応について学んでいきます。 また、こうした実体験を踏まえ、BCP（事業継続計画）を作成・見直す際に、「食育」をどのように位置づけ、現場で実践につなげていくかについて、そのポイントを考えていきます。 講師：原 正美 氏（京都光華女子大学※ 教授） 事例発表者：藤川 由美 氏（広島市 広島市矢野中央保育園 園長） 岡田 順子 氏（石川県 内灘町立向栗崎保育所 所長） ※2026年4月より京都光華大学に校名変更
17:05	事務連絡（食育推進委員以外の参加者はここで第1日目終了）

食育推進委員は引き続きこちらにご出席ください

プログラム 2日目 7月24日 金	
9:00～	受付開始
9:30～11:30 (120分) ※グループワークあり ※途中休憩あり	講義Ⅲ 子どもの口腔機能の発達と食へのかわり（仮題） 子どもは日々の生活の中で口を使う経験を重ねることで、口腔機能を発達させていきます。口の成長は、食べる機能を向上させるだけでなく、「たのしくたべる」という気持ちを育み、子どもが将来的に健やかに成長していくための大切な基盤となります。 本講義では、口腔機能の基本的な知識や、子ども一人ひとりの発達に応じた口腔内の状況を確認する際のポイント、口腔機能不全に対するアプローチ等を学ぶとともに、保育所・認定こども園等だからこそできる子どもの食へのかわりについて考えます。 また、食事提供時に起こる誤嚥・窒息などの事故を防ぎ、子どもの命を守る支援方法についても学びます。 講師：権 暁成 氏（K DENTAL CLINIC 院長）
11:30～12:30	昼食休憩
12:30～15:30 (180分) ※グループワークあり ※途中休憩あり	講義Ⅳ 保育所・認定こども園ならではの食育を考える（仮題） 保育所・認定こども園における食育は、子どもたちの日々の保育生活のなかにあり、保育の一環として実施されます。食事や生活のなかでの関わりを通し、保育の一環として食育を行えることは、保育所・認定こども園ならではの特性と言えます。 保育者等は、こうした保育の一環としての食育を大切にしながら、子どもにどのような成長を促したいのかを明確にすることが重要です。 本講義では、園の保育方針や子どもの発達過程を踏まえ、栄養士・調理員・保育士など多職種が連携して進める食育計画の立て方やPDCAサイクルの活用方法について学ぶとともに、保育所・認定こども園等だからこそできる食育の実践について考えます。 講師：野口 孝則 氏（上越教育大学大学院 教授）
15:40～15:45 (5分間)	閉会あいさつ
※講師の肩書きは令和8年1月26日時点	

申込方法

次ページの「参加までの流れ」に記載の専用サイトURLより、6月30日（火）までにお申込ください。



7月23日 木

17:20～18:00（40分間）

令和8年度 第1回食育推進委員会

※食育推進委員（令和7～8年度）は、ご出席ください。

①食育推進委員会の目的・役割等について

全国保育士会 副会長 間所 あゆみ

②令和7年度事業報告ならびに令和8年度事業計画について

全国保育士会 食育推進委員会運営委員長 松本 奈津枝

③各地域における食育の実践にかかる情報交換